

# しながわ ECOだより

品川区環境情報活動センターだより

2013年度 Vol.3

## 第22回環境記者情報交換会（平成25年11月1日）

環境記者8名の出席のもとで開催されました。環境記者の皆さんの環境に対する関心や取り組みは様々で、お互い新鮮な話に耳を傾けました。

国道沿いの植込みや公園の美化に興味を持っています。所轄や管理の違いでスムーズにっていない面があるようです。地域で団結して良い方向に持って行けないものかと思えます。（西川さん）

東品川にある交通公園の近くで「歩きタバコはやめましょう」の声掛け運動をしていらっしゃる男性にお話を伺いました。「喫煙マナーの向上と地域美化にご協力を」のお願いを繰り返し、携帯灰皿を配布することもあるとのこと。（海さん）

住宅街でハクビシンに遭遇しました。空き家に住みついたりしているようです。環境変化により動物の行動も変化し、外来種であるハクビシンが夜な夜な出没する世の中になりました。（中西さん）



環境情報活動センターのLEDの講座でお話することになっていますが、LEDを購入する際の注意点などをお話したいと思っています。（辻本さん）

今年の夏は猛暑日が多く長い夏でしたが、ゴーヤが育って見事な緑のカーテンになり、暑さを和らげてくれました。（志賀さん）



39年間京浜運河を観て来て、外海から直接東京湾奥に流れ込む海の道があり、近年では運河の水はきれいになっている感じ。（青野さん）

「花交差点の仲間たち」で南大井2丁目歩道花壇の植替えをしました。半年に一度植込みをして、次回の植込みをする半年後までいかにしてもたせるか工夫をしています。（真壁さん）

今年の酷暑のせい、花壇の花や葉がずいぶん痛みました。いつもなら観察できるアゲハ蝶の幼虫を観る時期が遅くなりました。年々気候の変化が大きくなっているのではないかと思います。（小野さん）

### 環境記者活躍中

#### 福島県の被災地、被災者の今

11月に延べ8日間、福島県の原因事故被災地を回りました。行った主な所は、会津若松市門田町米農家、福島市笹木野梨農家、福島市松川町「かーちゃんの力・プロジェクト協議会」、南相馬市小高区米農家、相馬郡飯館村、双葉郡富岡町など、お伝えしたいのは以下の3つです。  
①事故の影響は今も強く、多くの人々の苦しみが事故当時と変わらず続いている。



- ②事故が地域や友人、親子、夫婦の繋がりをずたずたに壊してしまった。
- ③そうした中で、コミュニティの再生に向けた、福島で生きていくための努力が少しずつですが、確かなものになってきている。



（新居崎さん）

福島市や郡山市でも日常の放射線量は東京の10倍。飯館村や富岡町などでは、東京

の100倍の所もあり、人どころか鳥も虫もいない、木が枯れてきた所もありました。

福島県の今は、私たちの生活や自然・環境への向き合い方を不断に問いかけています。多くの方が福島県を訪れ、これから何十年にわたって災禍が続く福島を忘れないでほしいと思います。

#### 環境記者を募集しています

詳細は環境情報活動センターへ  
TEL : 03-5742-6533  
HP : <http://shinagawa-eco.jp/>

# しながわの地球にやさしいお店

## 緑化隊

大井町の緑化の専門家で、家庭の植木の枝落としや伐採、屋上や壁面緑化のメンテナンスを行っており、屋上で育てた野菜の収穫時期にはイモ掘りイベントを行います。



## リサイクルショップ あい

洋服をはじめ靴・バック・アクセサリーがおしゃれに処狭しと並んでいます。「使えるものは売れるように、そして使えるように」がモットーです。



## TETEアロマテラピーサロン

アロマテラピーやハーブの検定講座などの講座を開催。「自然の香りに包まれた豊かな暮らしを提案」というボディトリートメント、フェイシャルなども行っています。



## チャプリン武蔵小山店・戸越銀座店

両店とも商店街の中にあり、他のお店で断られた靴や鞄も丁寧に修理してくれるリペア店です。地元のお客様はもちろんのこと、ネット注文で全国から修理の依頼がたくさん届きます。



## サヤマ園茶舗

静岡・牧の原にある信頼できる茶園・工場から直接仕入れ、安心して飲める健康なお茶を消費者に届けています。新茶は飲むだけでなく、新茶を入れて炊いたご飯もお薦め。



## 靴専科 戸越銀座店

シミや汚れのせいで“使わなくなった”、でも“捨てられない”愛着のあるバック・靴・皮製品等そんな時はどうぞ、「靴専科」にご相談ください。



## 「prix」(プリ)

環境にやさしいシャンプーの使用、貯湯タンクの設置などの環境対策を実施し、店の周年記念では、エコバックやエコマイ箸等を差し上げています。



## フランクリン・アベニュー

ハンバーガー専門店。良いものを提供することで食べ残しが少なくなりエコにつながります。パンはさっぱり感、甘みを抑え、肉の味を邪魔しないよう手作りです。



## ヘアサロン ロダン

地球環境やエコ対策に気を配っており、お店で販売しているシャンプーやトリートメント等は、お客様の地肌にやさしいだけでなく、水質汚染にも配慮した商品を取り扱っています。



## パタゴニア

「必要な時に必要なものを購入していただく、吟味していただく事で製品の良さがわかり、長く愛用してもらい無駄を少なくする」というポリシーで、製品・輸送・販売まで環境に配慮しています。



## 黒兔

鹿児島県の産物が並ぶお店。お茶工場から出る茶葉廃棄物を利用して香を楽しむ、消臭材として利用する、肥料にして土に返すなど、資源の再利用を行っています。



## 木もれび

和食メニューが人気の「お茶とごはん処」。繰り返し使用する箸は竹製のものを丁寧に洗い、安心して使ってもらいたいとの心遣いが、地球へのやさしさにもつながります。



## 米魂

お米の味を活かして焼いたパンは、添加物はほとんど使わず保存料も使用していません。近年アレルギーの人もいるので現在、米粉100%のパン作りを目指しています。



## CAFE and BAR sweet

スプーンやフォークのほかに、エコを心がけ、繰り返し使用できるエコ箸も用意してあります。ベークドチーズケーキは、オーナーのイチオシです。





冊子「しながわの地球にやさしいお店」（品川区都市環境事業部環境課平成23年6月30日発行）に掲載されたお店に対し、本紙への掲載についてお伺いし、ご了解が得られたお店を改めて取材しました。

### スパゲティハウス オリーブ

LED照明も使っていますが、食品の色が変わらないということで、ルーブル美術館でも採用されている日本製のものを使っています。優しいひかりの中で雰囲気をかもし出しています。



### ハレルヤ工房

もとは建具の作業場だったところを改造してはじめた店です。工房の中は工具や作業中の板材、なつかしい足踏み型のミシン、端材で作った波乗りヨットなど夢がぎっしりつまっています。



### used accessories deco gigi(ジジ)

小さなお店の中はオーナーセレクトの新品の洋服や、色のきれいなブランド物の古着、靴アクセサリ、バッグ、スワトウのハンカチや小さな髪止めからメンズお洋服まで、なんでも揃います。



### DOPELAND

シャンデリアのある広間にはレザーのソファが置かれ、小振りのガラステーブルから冷蔵庫、洗濯機、衣類などの日用品まで格安で購入できます。



## 生物多様性って何？ 生態系の多様性とは

様々な生きものは、地球の大きな胎動の中で多様な変化にさらされながら、培われてきました。地域で育まれた生きものと生きものつながりは、様々な変化に対して、その関係が「変われる力」をもっていることを意味します。

「変われる力」を持ったいろいろな種類がいることを「種の多様性が高い」と言います。

今回は、生態系の話です。  
地球上にすんでいる動物や植物、微生物といったすべての生きものは、土や水、大気という環境の中で生きています。そして、太陽の光のエネルギーを源として、生きものとそれらを取り巻く環境がお互いに関わりあいながら、ひとつのまとまった仕組みと働きを形づくっています。このようなまとまりのことを、生態系といいます。私たち人間も、生態系を形づくるメンバーの一員です。

この生態系は、世界の生物のまとまりの中にあり、このまとまりを生物群系（バイオーム）<sup>せいぶつぐんけい</sup>と言います。

バイオームは植物、動物、土壌生物の集まりを束ねた大きな分類になります。

ツンドラや温帯林、熱帯林、砂漠や海洋などに分けられ、様々な生態系が作られています。砂漠にも生態系があります。

(図1)  
北海道から沖縄まで、南北に長い日本にも北方針広混交林や落葉広葉樹林、亜熱帯林などがあり、それぞれ異なった生態系があります。

(図2)  
この世界中にある生態系も様々な環境の変化に対応して耐えていく「変われる力」を持っています。この生態系の多様性があるから私たちは、生きていけるのです。

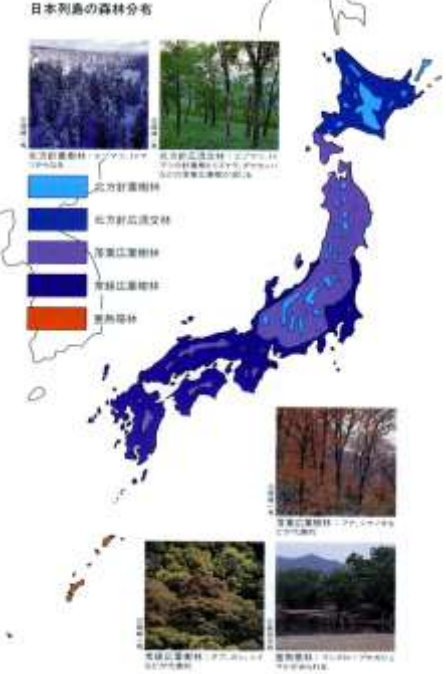


図2. 日本列島の森林分布 (WWFネイチャーシリーズ5を一部改変)



図1. 世界の主なバイオーム (WWFネイチャーシリーズ5を一部改変)

草刈秀紀氏  
 (「野生生物と社会」学会フォーラム誌編集委員)

# こんな講座を開催しました(平成25年10～11月)

## ●外来生物と自然環境の脅威について学ぼう

(一般) 10月6日

外来生物から自然を守る事が重要です。そのために様々な法律等がつけられています。私たちに出来ることを学びました。

## ●学研教材とペットボトルで水の竜巻を作ろう

(小学生と保護者) 10月13日

使い終えたペットボトルを使って「水の竜巻」作りや、水面に浮く1円玉の実験、魚つりゲームを行い、なぜそうなるかを学びました。

## ●世界の巨木を訪ねて知る自然の神秘

(一般) 10月26日

世界30カ国、約2,500カ所の巨木の取材から、世界の巨木や自然環境について、写真と動画での講義でした。

## ●どんぐりカレンダーを作ろう

(小学生と保護者) 11月10日

どんぐりに月、曜日、日にちを書き、間伐材を使ったパネルにどんぐりを繰り返し使える接着剤で張り付けました。

## ●LEDの灯籠(とうろう)作り

(一般) 11月16日

LED照明の選び方や取り付けの際の注意を聞いた後、段ボールと画用紙を使ってLEDの灯籠を作りました。

## ●富士山の大自然を守ろう (一般) 11月24日

「美しい富士山の環境と自然を守る」をテーマに、富士山を撮り続けている写真家が撮影した美しい写真を披露していただきました。

# 講座のご案内

## 江戸時代の仏像～エコに徹した仏像づくり

日時/2月8日(土)14時～16時

対象/一般 場所/品川歴史館

江戸時代は無駄の少ない、環境にやさしい暮らしをしていました。仏像造りにも様々な工夫が凝らされていました。



## どんぐりの種まきと苗作り～被災地での植樹につなげよう

日時/2月23日(日)14時～16時

対象/4年生以下の小学生と保護者

被災地の緑の復興を応援する活動「どんぐりプロジェクト」に参加します。



## エコ素材で香り豊かな入浴剤を作ろう

日時/2月9日(日)14時～16時

対象/小学生と保護者

浴槽のお湯に入れると溶けて炭酸ガスを発生させる入浴剤です。香りや溶ける際のシュワットという音も楽しむことができます。(花は装飾)



## せっけんや重そうなど身近にあるもので実験をしよう

日時/3月9日(日)14時～16時

対象/小学生

家庭内にある物質の性質を調べたり、実験をすることから、新たな楽しい発見ができます。



## 園芸講座 春の寄せ植え

日時/3月11日(火)14時～16時

対象/一般

サギ草、ベニチガヤ等、植物の魅力、特徴、育成を解説していただき、実際に寄せ植えします。(花の種類は予定です)



## 春のこども環境講座 気象予報士から学ぼう～ストップ地球温暖化

日時/3月21日(祝),22日(土),23日(日)

各回とも14時～16時

対象/小学生

地球はどうして暖まるのか、その影響は、どうしたら防ぐことができるのか。実験や工作を通して学びます。



講座の名称はいずれも仮称  
開催場所は環境情報活動センター  
(「江戸時代の仏像」を除く)  
応募方法等については「広報しながわ」、  
品川区環境情報活動センターのホームページにて後日掲載します。

### しながわECOだより2013年度Vol.3

発行：品川区都市環境事業部環境課

編集：特定非営利活動法人  
エコタウンしながわ

発行日：平成25年12月17日

住所：〒140-8715

品川区広町2-1-36

品川区環境情報活動センター内

TEL/FAX：03-5742-6533

E-mail：center@shinagawa-eco.jp

HP：http://shinagawa-eco.jp/

本紙は古紙を配合した用紙で作成しています